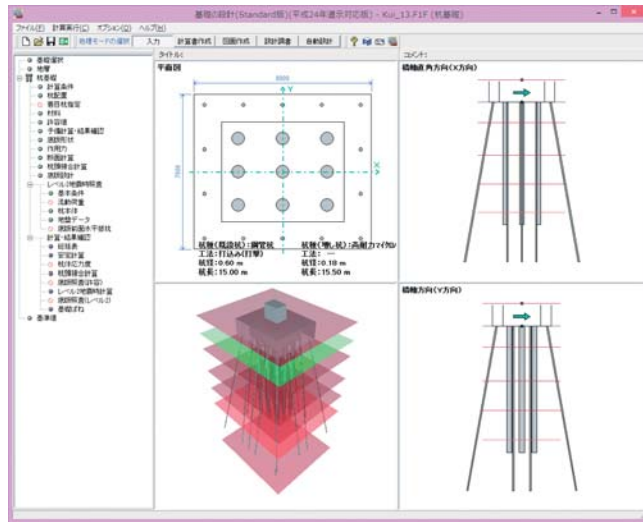
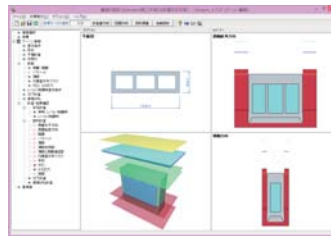


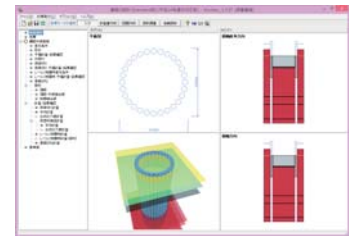
▼メイン画面



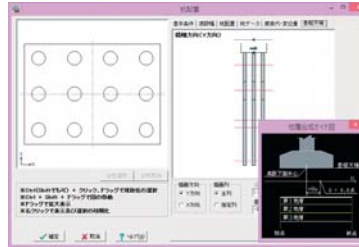
▼ケーソン基礎



▼鋼管矢板基礎



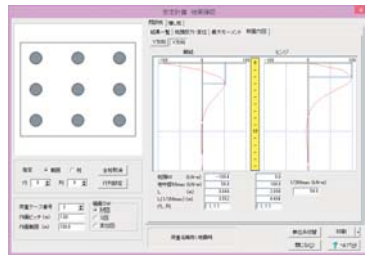
▼杭配置入力



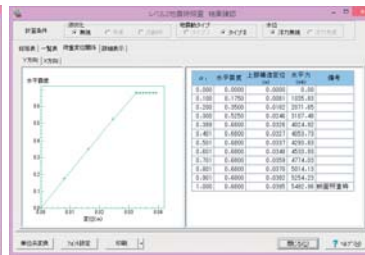
▼底板形状入力



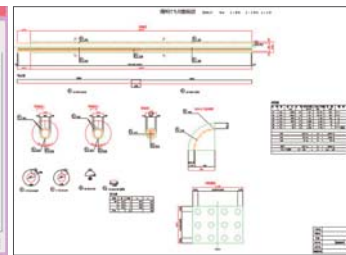
▼杭体断面力図



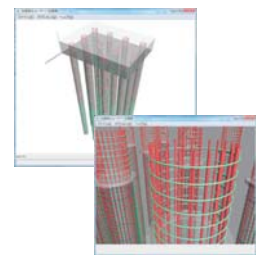
▼レベル地震時照査結果



▼図面例



▼3D配筋ビュー



3次元鋼管矢板基礎の設計計算 (連結鋼管矢板対応) Ver.4

鋼管矢板井筒基礎の設計を支援するプログラム

プログラム価格
¥760,000
カスタマイズ版
¥760,000

Windows Vista/7/8/10 対応
電子納品

プラント基礎の設計・3D配筋 Ver.2

プラント基礎の耐震設計・図面作成プログラム

プログラム価格
¥50,000

Windows Vista/7/8/10 対応

計算・CAD統合

3D配筋対応

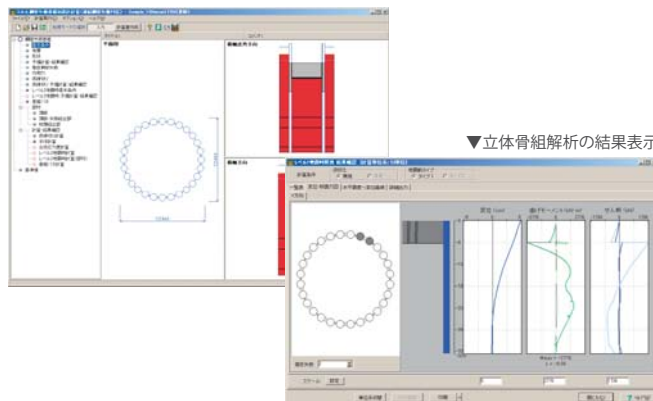
電子納品 SXF3.1

IFC 3D PDF

鋼管矢板井筒基礎の設計を支援するプログラムで、材料非線形性を考慮した立体骨組解析を行います。レベル1地震動、レベル2地震動の基礎の安定計算から、部材計算、施工時の検討まで、詳細設計レベルの検討を行うことが可能です。

- 構造形式：井筒型鋼管矢板基礎
- 施工方法：仮締切り兼用方式（連結鋼管矢板工法をサポート）
- 平面形状：円形、小判形、矩形（隔壁、中打ち単独杭を考慮可能）
- 鋼管矢板の施工方式：打込み工法、中掘り工法（最終打撃方式、セメントミルク噴出攪拌方式、コンクリート打設方式、プレローリング方式）
- 頂版と鋼管矢板との結合：プレートブラケット方式、差し筋方式、鉄筋スタッド方式、頭部埋込み（隔壁、中打ち単独杭）
- 継手形式：P-P継手、H-H継手
- 材料非線形性を考慮した立体骨組解析による鋼管矢板基礎の解析
- 「基礎の設計計算」と同等の簡易な入力で、立体骨組解析が可能
- レベル1地震時の安定計算で、地盤の非線形性を考慮した3次元解析に対応

▼メイン画面

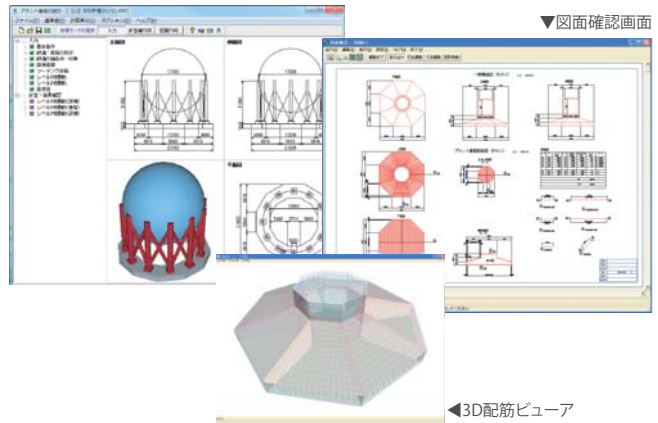


▼立体骨組解析の結果表示

高圧ガス設備等耐震設計指針を参考とした耐震設計構造物のレベル1地震動、レベル2地震動(設備)の耐震照査を行うプログラムです。

- 高圧ガス設備等耐震設計指針を参考に、塔類（スカート支持）、塔類（レグ支持）、球形貯槽、横置円筒形貯槽、平底円筒形貯槽耐震設計設備をサポート
- 地震動：供用期間中に発生する確率の高い地震動（レベル1地震動）と発生する確率の低い直下型、海溝型の巨大地震（レベル2地震動）
- 重要度や構造物高さ（または貯蔵能力）に応じて、静的震度法や修正震度法を内部的に自動で切り替えて計算
- 設備のレベル2地震動耐震評価：1次振動モードが卓越する耐震設計構造物とみなし、損傷モード毎にエネルギー一定即を適用、塑性評価法により評価
- 杭基礎（PHC杭、鋼管杭）、直接基礎のレベル1地震動に対応
- CADデータ交換標準SXF Ver.3.1形式の（レベル2）出力対応
- 3D配筋シミュレーション機能、IFC、Allplan形式のファイル出力対応

▼メイン画面



▼図面確認画面

◀3D配筋ビューア